

2004年2月21日(土) 晴れ

14期 鈴木

恐縮です。

14期 鈴木道夫です。(上越市春日山1-7-20)

この日誌のまえは、2001. 4. 7でした。当時、雪下ろしで、私や有志が小屋に来ました。2004年、やはり雪下ろしで、OB、現役と小屋に来ました。偶然です。この小屋日誌のスタートも私になりました。(させていただきます)間もなく53才になります。

スゴイおじさんです。

でも、YWV や小屋には昔のたくさんの思い出があり、多くのことを教えてもらいました。

ありがたいと思っています。少しでも、YWV と小屋に尽くしたいと思います。これからも、良い小屋を維持しましょう。

2004年2月21日(土) - 24日(火) 予定3泊

46期 塩野

雪下ろしに来てくれた方々が帰宅し、僕一人がなえな小屋に残り、22日の夜を迎えています。本日は異常にあつく、日中第2リフトで12℃まで上昇したようです。春です。春スキーです。雨も降ってきました。かなり強いです。(夜8時)

さて小屋は現役のものとなっていますが、今の現役はOBの方々にすべてまかせきりで申し訳なく思います。特に屋根はりかえに尽力下さった鈴木さんに申し訳なく、そしてありがたく思っています。僕は入学以来23ヶ月で計15回、のべ25日以上、小屋を利用しており、小屋は大好きですが、小屋のメンテに関して無知で、発言も何もしてこなかったのは、痛く思います。今回のトイレの修理も、鈴木さんをはじめとするOBのみなさまにやってもらうことになるとはおもいますが現役も可能なかぎり協力いたしますのでよろしく願いいたします。

ただし現役は現在、ワングル廃部(休部)の危機がせまっています。いつまでワングルがもつか、僕は正直言って不安です。人数の少なさ(正部員7名、1人留学中)もさることながら、モチベーションの低さも気になります。いずれにせよ、ワングル現役がいなくなったとしても、小屋はできるかぎり存続させたいですね。…「なえな小屋はロウソクの火がよく似合う」

再び塩野です。23日の夜です。外は雪が降りつづいており、下ろしたばかりの屋根にもう50cm以上積もっています。昨冬は雪の量に驚いたものですが、もう驚きません。一人で小屋にいると時間が無限に感じられ、そろそろ話し相手が欲しくなり、ひとりごとを言うのもあきたので、僕のつぶやきを小屋日誌に書かせてもらいます。独り言と同様なので以下は読みとばして下さい。

昨年冬に人生初スキーをやり、今回で6回目のスキーですが、我ながら上達したなと思います。たぶん志賀先輩のレベルには達したと自負しております。みなさんと小屋入りした時は、借り物の靴と板が全く合わず、僕本来の滑りをみられなかったことが残念です。佐久間大策(現副主将兼小屋委員長)の靴と板奪ってからは、すばらしい滑りができたのですが、…、やはりスキーは靴と板が重要です。さて以上は、負け惜しみの戯言ですが、僕が今言いたいのは、そんなことではありません。僕が横浜国大の地球環境過程なる所(教育人間部で教免を取らないN系と呼ばれる一つ。かつての教育学部の理科と安全工学が合体して、ちょっとアレンジしたような課程)に入学する直接のきっかけとなったのは、一人で奥多摩の鷹ノ巣山に登り、雄大な自然と破壊されつつある自然に接して、突然、地球環境問題を学ぼうと思った、2000年11月19日のことでした。人には1生に何度かせまられる時があります。鷹ノ巣登山をした時が、僕にとっては、まさにその時だったのです。そして今日、何のもの音もしない小屋で、ぼんやり物事を考えつつ、本を読んでいて、ある決断を下しました。研究室配属は、一つの大きな分かれ道で、僕もこれまでずいぶんと悩み、ナカナカ結論を出せませんでした。それを今日の分野に進むべきか決断しました。具体的には保全生物学です。僕はやはり自然が大好きです。好きなものが失われてゆく喪失感には人に傷みをもたらします。これまで人間の経済的諸活動によってどれだけの生物種が奪われたことでしょうか。僕は、多くの人々と同じように、自然の喪失を目の当たりにすると、とても悲しく思います。その悲しむべき現状と正面から向き合う、学問をしたいと考えています。生物多様性を保存する理由は、生態系のもつ経済的価値が大きいからなどと、直接計測できる面に意識が行きがちですが、個々人のある自然(生物)が失われた時に感じるであろう喪失感は無視できないくらい大きなものでしょう。これまでの経済学は、そういう「精心的費

用」を含む環境破壊という外部効果をほとんど無視し、実質的効果しか追求してこなかったために、ここまで環境破壊が深刻化したのでしょう。外部効果を考慮に入れた環境経済学の発展に期待したいものです。

この苗名小屋の価値も、単に、自然の中の宿泊施設というだけでなく、各部員、OBのみなさんの「青春の思い出」的な価値があるからこそ、今まで存続しているのだと思います。もし、苗名小屋が失われたら多くの方々に大きな喪失感を与えることになるかと思います。そういう意味でも小屋はなるべく長く存続させたいですね、とうまくまとまったところで、文章を終えます。2004年2月23日(月)僕にとっては重要な日に。

2/24午前0時、先程まであれほど強く降っていた雪がやみ、一面の星空に。これまでに見た星空の中でも最高ランクに位置するすばらしさ。こういうことがあるから冬小屋はいいんだ。

2004年3月13-14日 第2回雪下ろし

参加者 諸角夫妻、鈴木、笹倉、田村、村山、塩野、小原

当日2日前に呼びかけたにもかかわらず、多くの方々が参加して下さいました。感謝・感謝です。しかし、雪の量はとても少なく、あらら、という感じでした。これで、おそらく今年最後の雪下ろしとなるでしょう。両日ともに暖かく、春を感じさせます。雪もどんどん融けています。来年度もOBの方々よろしくおねがいします。

46期 主将 塩野

GWにやったらよいと思うこと (MEMO)

- ・水道復旧 → 食器洗い、水そうじ
- ・冬スコップ、ダンプ片付け → 倉庫へ
- ・ネコ車 → 外へ
- ・雨戸側、玄関のゆきがこい外し → 雨戸側の板は保管棚を外につくる必要あり (DIY)
- ・トタン板の補修(雪でいためたもの) → 茶ペンキ用意
- ・トイレ作業(準備)

夏までにやったらよいと思うこと

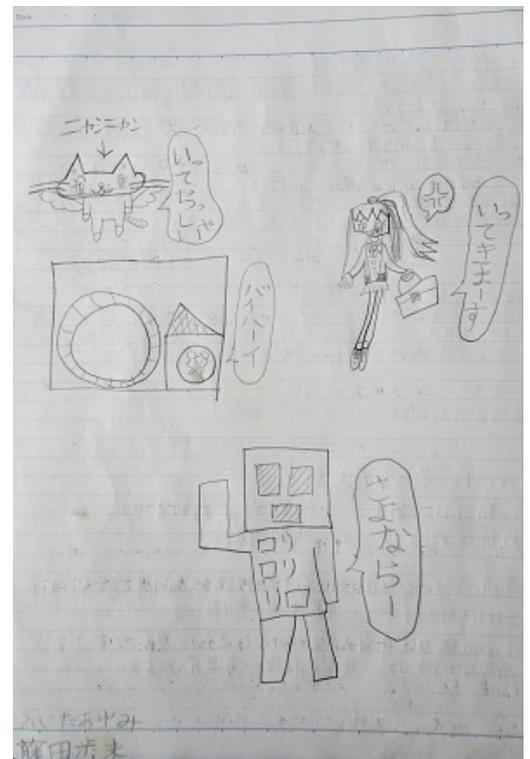
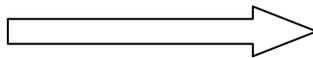
- ・道路の砂利を林道にしく。
- ・小屋周辺の草刈り

2004年5月1日(土)くもり 春の小屋探訪

14期鈴木 30期笹倉、藤田ファミリー 17期木村父子
34期親跡

雪囲いを外す。玄関脇の壁板を外してあった箇所を修理。
(板を2枚打ち付けました。)井戸・水道の整備
トイレの破損は昨年5月末と比べ、さらに進んでいた。
西壁ばかりでなく、東壁も崩壊の一手手前である。

藤田歩未 (ふじたあゆみ) 作



2004年5月3日

14期 小口

また、来ました。(10:30) 来る途中、苗名滝に寄ってきました。少し小屋の片付けでもと思って来たのですが、誰もいません。笹倉さんにTELすると、赤井(43期)と木島平にいるとのこと。山小屋の中もだいぶ片づいていたので、久しぶりに三田原に行くことにしました。

11:45 小屋発

三本木の先から尾根にとっつき、少しずつ左にまきながら山頂を目指す。最初は途中まででいいやと思っていたのですが、ワングルの悲しい性格ですぐ頂上までとってしまいました。途中雪のないブッシュのところもありました。長ぐつのため、ステップがきかず少し苦労しました。

14:30 頂上着

下りは快適でしたが、3回ぐらいすべってころびました。

16:00 小屋着

道のところで木村くん(17期)と会う。5/1から高谷池ヒュッテに泊って火打など行ってきて、車を笹ヶ峰から取ってきたとのこと。息子さんは小屋にいました。親子で登山、いいですね。息子さんも無理せず、長く行って下さいね。

16:45 木村親子が買物と風呂に出かけていきました。今日は小屋泊とのこと。

17:15 コタツの豆たんの火をおこしていたらガスが消えました。ガスボンベを交換しました。

17:45 それでは私はこれで帰ります。

今回は5/1と5/3と来させてもらいました。5/1と5/3とではずいぶんと雪の量が違います。どんどん融けています。今回も小屋にお世話になりました。ありがとう。

2004年5月4日

17期 木村です。

5/1～5/3 高校生の息子とともに火打へ行ってきました。雪は例年より少なめとのことですが、笹ヶ峰から雪の道を歩き富士見平からは一面の雪景色を楽しんで来ました。下山は、三田原縦走 杉の原スキー場のルートをとったのですが、ひとのいない静かな山を楽しめました。この外輪山縦走は以前からやってみたく思っていたもので残雪のこの時期に実現させることができました。稜線上の雪ツピは既にくずれはじめており、大きなキレットを横に見ながらも、雪稜歩きの楽しさを息子に教えてやることができました。3日間ずっと晴れて2人ともずい分雪焼けしました。もとにもどるまで時間がかかりそうです。

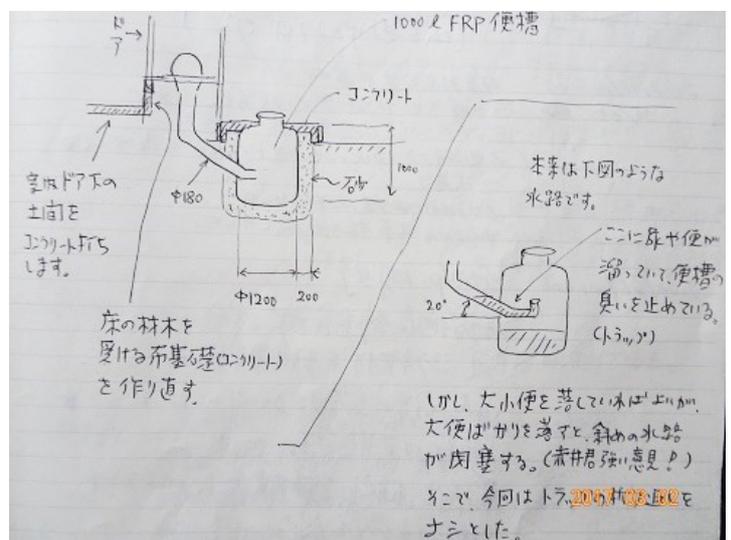
2004年5月4日

14期 鈴木道夫です

笹倉、親跡、鈴木の名で岡田氏と打ち合わせた。
☆トイレ修理見積依頼の現地説明を10時から予定。
本日は岡田左官工業です。

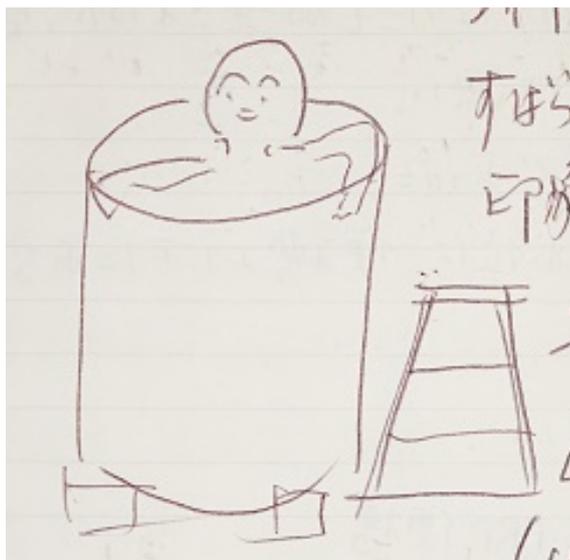
☆既存便槽(コンクリートブロック積み)の損傷がすすみ、全体の崩落が懸念されるとの診断であった。FRP 既成便槽を屋外に置く案を示されて、これで見積を頼んだ。地面の凍結、土圧で破壊されないとの判断。過去39年近く鉄筋の入っていないコンクリートブロック便槽が曲がりなりにも破壊されてこなかったことより、地面の凍結土圧はそれほど力はない。岡田左官工業は10年保証しますとの話であった。(現在の便槽が乾燥しているのは、地下水位は便槽より下にあることを示すとの判断もあります。)

しかし、大小便を落としていればよいが、大便ばかりを落とすと、斜めの水路が閉塞する。(赤井君強い意見)そこで、今回はトリップの折り返しナシとした。便槽MH(マンホール)側に、換気扇(ソーラー駆動?)を設け



られたら良いですね。人が来たときのみ、運転すれば、よいのですから。

2004年6月4日～6月6日



堺市 諸角

すばらしきドラム缶風呂(初風呂)印象深き山小屋の2泊。笹ヶ峰—富士見平までのトレッキング。山は同一レベルの高さで見えるもの(山を見上げてはダメ)

羽曳野市 黒井昌明

笹ヶ峰キャンプ場まで諸角さんの車で送ってもらい、小屋まで歩いて帰る。(乙見湖—清水ヶ池—ドイツウヒノ森—仙人池—小屋) 乙見湖では焼山をスケッチ、小屋での山草取りも楽しかった。

池田市 城野

高谷池に到達できず残念でした。でもシラネアオイをたくさん見て満足。小屋生活の要領をわかりかけたところで帰るのは残念です。

皆さんもお元気で。苗名小屋のいつまでも維持されることを念じています。

羽曳野市 黒井恵子

久しぶりに星空を見て子供の頃を思い出しました。諸角さんの奥様、城野さんの奥様とは、山菜採りをしたり楽しい時間を過ごし本当に楽しく過ごせました。天気にも恵まれて良い思い出になりました。

城野美智子

苗名小屋にご招待くださってありがとうございます。夜の星が美しかった。電灯のない生活も楽しい。頭に懐中電灯をくっつけてトイレに行ったり、寝床に入ったり。ろうそくの灯の向こうに、ぼんやりと見える顔・々々。結構なムードです。スナフキン氏と元気な奥さまの組み合わせの妙に、天の配ザイの巧みさに感じ入りました。ありがとうございました。

諸角壮弼 絢子

今回はジイサン、バアサンの集まりでした。

2004年6月6日 朝

6期 諸角

人間には三大意欲があるが、山へ登ることによる欲は、常に人より上に立ちたいという、出世欲につながる。「山があるから」「人が居るから」「山に登って人より上に立ちたい」からであろう。初めて高山への登山(脚を使つての)をしながら かくのごとくを考えた。

2004年6月12日(土) 霧雨

14期鈴木道夫です。

トイレの修理の件で業者の見積書をもとにして細部打ち合わせしてきました。親跡さんと二人で話してきました。

11:00-11:45 岡田左官工業

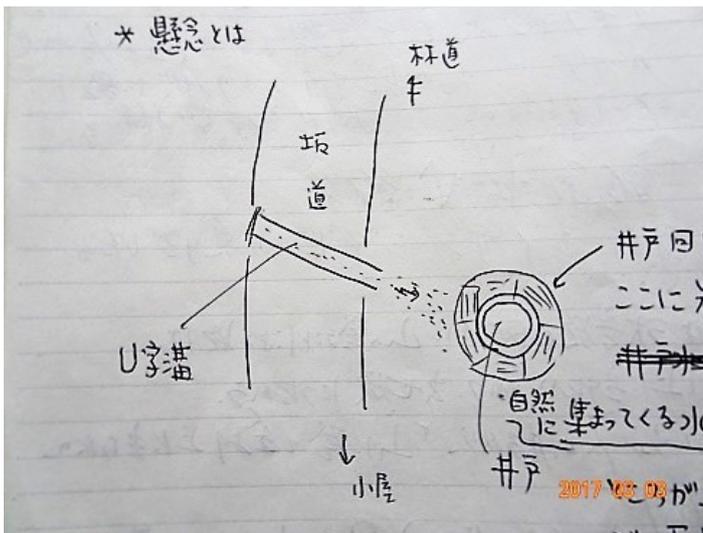
13:00-14:00 中電産業

6月後半、最終のベストプライス受け取り予定。発注は7月初旬、工事は8月盆あけより。委細はメールで報告します。

14:20-14:40 五八木荘おじいさんに挨拶。(井戸周りに雨水が集まりすぎる点を懸念されていた。)*

15:00 小屋に立ち寄る

* 懸念とは



井戸の回りの土を掘り起こして、ここに炭をおじいさんが入れた。自然に集まってくる水を炭で浄化しようという目的。
ところが、U字溝をYWVが置いたので、雨水が集まりすぎて、プールのような時がある。

2004年7月10日 (土) 小雨

14期 鈴木道夫 34期 親跡

井戸付近のU字溝の位置を5mほど南へ下げました。二人で1時間半フルで作業しました。腕がふるえています。(力仕事で)五八木荘のおじいさんに今日も話題にされましたので、一気に二人で頑張りました。急いでやったので出来はかろうじて及第店でしょう。次回撤去箇所の土固めを行いたい。トイレは中電産業に工事を発注しました。五八木荘にも伝えておきました。

宿泊費の記録長を作り、机の上に置きました。今後、記入を皆さん、お願いします。

2004年7月19日

46期 塩野+父、母

17日 23:45 大雨の中着、19日 16:00 発

本日、親とともに天狗の庭まで登ってきた。キヌガサソウ、ヨツバシオガマ、コケモモそしてハクサンコザクラ... 数限りない花々の歓迎を受け、大満足でした。ただし、3連休ということもあり人がとても多かった。父、母とも、なえな小屋を気に入ってくれたよう。今度は、紅葉の秋に来たいと言っています。小屋がきれいになれば、利用する方々も増えるのでしょう。小屋宿泊費も半年で35,000円弱。これまでに比べてかなり増収です。

2004年8月7日 (土) 小雨 11:00～13:30 トイレ修理前の準備作業

14期 鈴木 34期 親跡

8月下旬に中電産業によるトイレ修理工事が行われます。今日はその準備のために、トイレにつながる部屋の整理に来ました。ポリタンク、豆タン、ガソリン、etc を運び出しました。主に、北側小屋にポリタンク、梯子を置き、玄関脇にガソリン缶、コンパネ板などを置きました。すべてはこびりだしたので、スッキリしました。小屋南西に、赤布の棒を1本立てましたが、ここにトイレの汚物を穴を掘り、中電に埋めてもらいます。

2004年8月13日 (金) 晴れ 14:00

鈴木道夫一家

北出窓(2FL)ハチの巣があるようです。注意して下さい。

2004年8月15日

森良太 (父 森 正之)

父の思い出をたどってやってきました。

5年前父が亡くなった後、母が若いころの話をよくするようになり、たびたび話に出て来たのが、この妙高と、苗名の小屋でした。縁あって上越の女性と一緒にになり、この辺まで来ることもしばしばでしたが、苗名小屋まで来ようとは思っていませんでした。

このたび、ふとしたことから、また、父の60才になったであろう誕生日を向かえ、訪ねてみることを思い立ちました。母のとぼしい記憶だけでなく、8期の池原様のアドバイスを頂き、また、五八木荘の岡田様の協力を頂き、やっとの思い、たどり着きました。ありがとうございました。

小屋創立当時、父が資金集めにアルバイトをしていたこと、建設時に柱材の材木運びをしたことを聞き、この小屋に父の汗がしみているのかと思うと、万感、胸にせまる想いです。

国大WV部の大切な小屋に立ち入らせて頂きましたことお許し下さい。大変貴重な体験をさせて頂きました。この小屋が何年も続きますようお願いしております。

2004年8月21日度 PM11:00

14期の小口です。

結局今日は1人でゆ〜〜っくりさせてもらいました。

五八木荘に寄って小屋に着いたのがPM4:00 道路脇の砂利のヤマをくさりの内側に移動しました。結局小1時間かかりました。明るいうちは、小屋の周りを少し散策してきました。ちょっと熊が気になりましたが、(信野町で人に被害がありました。)

飯を食べ本を読んだり、時間がゆったり流れています。今日は風がなく静かです。時計の音がひびくぐらいです。

トイレの件では、鈴木さんと親跡さんに本当にお世話になっています。下旬から工事ははじまるようです。

森さん、記録を残していただき ありがとうございます。森先輩本当に残念です。息子さんが山小屋までわざわざ訪ねてくる、すごいことですね。

2004年8月22日 (日)

14期 小口

早起きする。気持ちがいい。笹ヶ峰方面に行ってくる。今、10時。戻って来たが、牛くぼ君たちは、まだ来ていない。

11:50 15期の牛くぼ君、萩生田君、16期の植松君が家族と共にきました。子供が多く、一気に賑やかになりました。外でバーベキューを始めました。私はこれで帰らねばなりません。

12:30 では、また。

15期 牛窪

20年ぶりで山小屋に来ました。家族と一緒に日帰りでバーベキューをしました。山小屋は実になつかしい。

周りの木々が大きくなり見晴らしが悪くなった気がしますが、、、

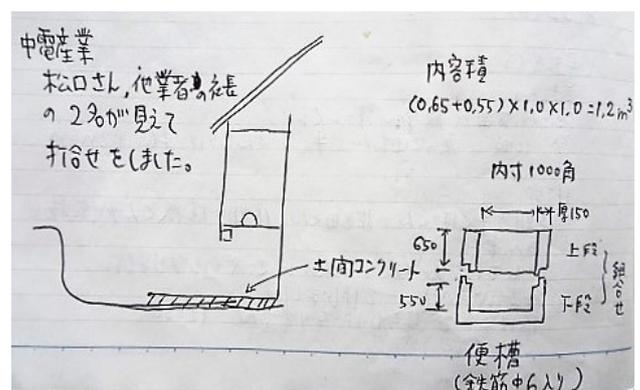
また来たいと思います。

2004年8月28日 10:40-12:30

14期 鈴木 道夫 34期 親跡 冬樹

トイレ工事が8/23頃から始まりました。最初の1-2日は段取りでした。本日(土曜日)は、二人で検分に来ました。トイレ屋外側は、ユンボ(ショベルの掘削機)が、大きく穴を掘り広げました。便槽(市街の工場で作)を置く捨コン(捨てコンクリート・・・土間基礎)が打つてあります。

本日、明日も捨コンが硬化する時間待ちの状況です。



中電産業 松口さん、他業者の社長の2名が見えて打合せをしました。

2004年9月7日(火) 晴れ/くもり

14期 鈴木 34期 親跡

トイレ便槽は据付済、室内入口土間もきれいにコンクリートが打たれてあります。あとは、便器取付、床工事、屋外排気筒取付です。屋外南の蜂の出入り口は板で塞ぎました。ブンブンと蜂が近寄るのをスプレーで妨害しながら板を取付けたので、出来映えはよくないです。蜂の出入りは、これで出来なくなりました。

2004年9月12日-13日(月)

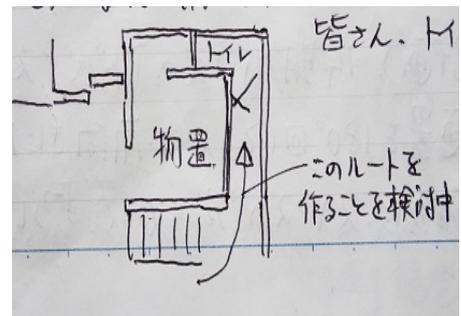
5期 諸角2名

大阪(孫の顔を見に行きました。)の帰りを立ち寄りしました。トイレ便器がない、使った跡もない、で、絢子がブツブツ言っておりました。でも立派なトイレをありがとう 鈴木さん親跡さん。

2004年9月18日-20日(月)

30期笹倉、桜井、安藤(11)、斉藤(安藤の友人)、佐藤母子、安澤母子(池原の前の会社の人と友人)池原(8)9/19記
笹倉君の設計による太陽電池システムが実現可能と考え、ともかく やってみようと、やってきました。昨日は太陽パネルを取付けるまででしたが、本日より発電開始となるでしょう。昨夜到着した佐藤、安澤両母子を加えBBQを楽しみました。

鈴木(14)親跡(34)の進めたトイレプロジェクト 一応完了、完成式にはあと2W後ということですが、ともかく本日より使用可となりました。お二人に感謝。生まれてはじめてトイレの「ソコ」というのを見ました。もう見ることはないでしょう。きれいなものですネ。さわってみもしました。便器もきれいですネ。あまりにきれいなので部屋からの入口を検討します。スリッパでの利用です。皆さん、トイレをきれいに使いましょ。



2004年9月20日(月)

11期 安藤 友人 斉藤

会社の山仲間の斉藤さんと、9/18(土)三連休の初日、東京を出てきました。環八を通過して、関越に入るまで1時間半。6時に家を出て、小屋は11時着。池原さん、笹倉さん、桜井さんは、夜発で、朝の2時に着いたそうで、作業始まってました。午後は、ツールバイクで笹ヶ峰経由で乙見峠の途中まで行きました。登りは、喘ぎながらでくだりは、40kmのスピードで。この下りの快適な走りのため、自転車をやっているのでしょうか。今年の4月から自転車を始めました。9/19は火打往復で、非常に疲れました。グループが多く、結構待ちの時間がとられた感じ。高谷池、天狗の庭からの火打は、最高のながめでした。

2004年9月23日(木)

14期 鈴木道夫(記) 34期 親跡冬樹

トイレの据付位置を変更した方がよいか否か、確認に来ました。

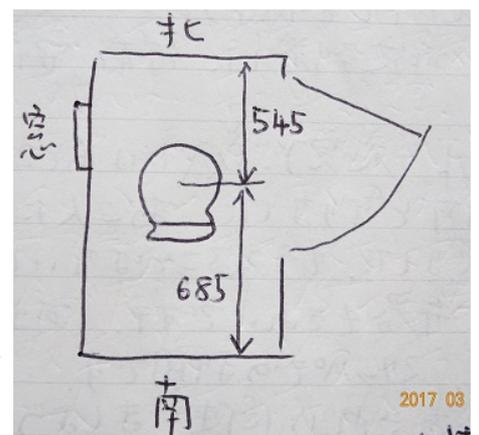
採寸結果

(現状)人は北向きに座ります。尻を拭く時、前かがみになりますので、頭が北壁に当たりそうになる。座っていても、前面が狭い感じ。一方、南側は空いたスペースとなっている。

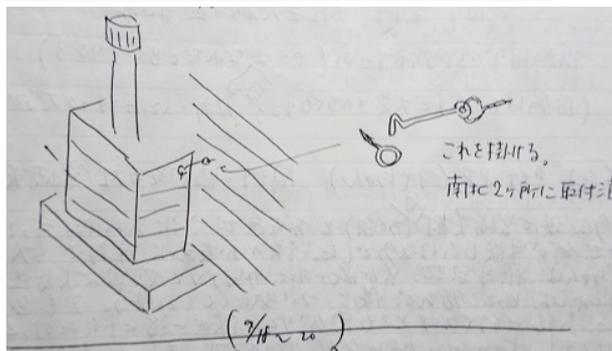
(改造計画)

14期小口君のアドバイス。便器を180°回して、人は南向きにすわる。確かにスペースが広がって、よろしい。

中電産業へは、向きを入替えるように連絡します。まだ残工事(便器と便槽をつなぐラップ状のシュート)がありますので、タイミングも Very good です。使い勝手の良いトイレになりそうです。



今日、トイレにはハエがすでに飛んでいました。ブルーのトイレ用スリッパを買ってきましたので寄付します。又、屋外排気筒の雪よけ木製囲いに、固定ピンを取付けました。これでガタガタしませんし、雪や風で囲いが外れることも防げそうです。



2004年9月24日-25日

30期 笹倉

太陽光発電実験中

南窓に太陽パネルをつけました。約2週間の蓄電(バッテリー)で電灯2つが1晩使える程度の電気がたくわえられる計算です。(1F、2F、トイレの合計6灯がつきますが、バッテリーの容量に限りがあるので、つけっぱなしにしないで、こまめに節電下さい。)

(使い方)

1. 階段にある配電

ボードの下のメインスイッチを入れれば小屋の電灯がつきます。

2. コンセントはつきません。コンセントは旧来通り発電機を回して通電下さい。

3. メイン元スイッチ(電灯SW)以外はふれないで下さい。

4. 小屋の電灯はすべて蛍光灯です。球が切れた場合は、蛍光灯を新しく入れて下さい。(白熱電球は不可)

☆12W型蛍光灯x6台=72W(小屋の太陽光は100Wまでです)

P.S. R2004の方へ

窓回り、玄関、太陽光パネル付近には防腐剤をかけないで下さい。(ここは後でなれたOBでやります)
(防腐剤をこぼすと大変きたなくなります。以前これを落とすのがたいへんでした)

2004年10月2日(土)

書き手8才(アキちゃん) 同行:山と溪谷社(宮崎英樹)

今日、僕は宮崎英樹君(30期)とお友達でここにきました。すごく新鮮で、何か冒険している気分でした。僕のお友達は、全部で5人。福田秋ちゃんは、朝早起きで、皆眠いのに、ガサゴソとやり出し、大変迷惑です。コトちゃんは、とても勝気で、僕はつい気にしています。でも気が強いのに、トイレに行くのはとても怖がりです。僕と一緒にトイレに行って、安心させてます。大きいくせに本当にダラしないのです。もう1人、田口の裕ちゃんは年齢が実際より15才も若く、皆からはもう幼児と思われてしまってます。お友達同志でどうしたらよいのだろう・・・と思っています。

もう1人まち子ちゃんがいるのですが、すごくお姉さんなのです。とっても確りしていてヨガなんかも子供ながらやっているのですが、僕たちはついていけません。(助けてエー!)

さて、宮崎英ちゃんですが、とっってもナイスです。お勉強もできるし、いろいろな事を知っています。でも、何か・・・何か足りない気がしているのです。何なのかな?と思ったら、最後のツメが甘いのです。いつも中途半端なのです。でも、でも、本人は一生懸命なのです。僕たちは、それは、それは、とっっても有難いし、とっってもうれしいのです。アリガト♡

最後に、僕たちが、遊びに来た時に、一緒になったのが、笹倉さんという、とっってもやさしい、親切な、JRのお兄さんでした。いろいろな事を教えてくれました。とにかく、この辺のことは、とっっても詳しく、あつちに何があり、こっちに何があり、・・・と、いっぱい教えてくれます。夜にはヤキソバを作ってくれて、とっってもおいしかったです!

今度、すぐにまた来ますーす!とっっても楽しい一日でした♡

と、45才のおじさんが書く日記。いかが♡♡

なんて、以上のジョークめいた事を書きましたが、実は、とっっても楽しい1泊2日を過ごさせていただきました。微力ながら、この小屋の保全と発展のために、少しでも協力させていただきたいと思い、又、我々の活動範囲の

広がりをもつ意味でも会員の宮崎さんを通じて、ご協力できればな・・・と同時に、楽しませてください！と切に思っています！

2004年10月8日 (金)

12期 榎本

台風22号が接近中！明日からのR2004に微力ながら何か手伝えるかと来ました！今日は今誰もいません。22:50、小屋にあった缶ビールを飲みながら書いています。

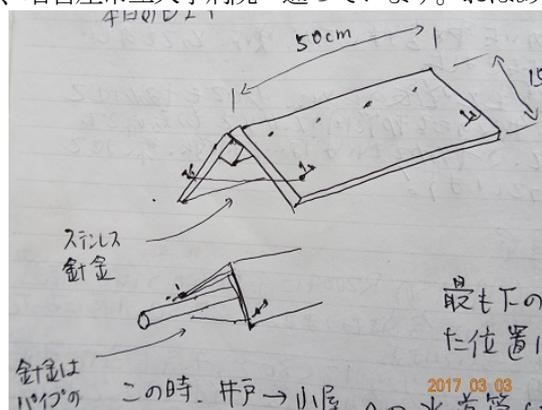
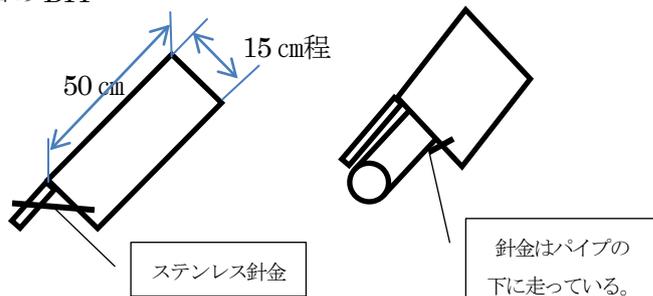
石川氏には、スクーターでツーリングしてくるので、天気しだいで中止するかもとメールしましたが、金曜日の午後、半休を取って、雨の中(たいした雨ではなかったですが・・・)関越、長野道を通って21時過ぎに到着！(家(二宮町)を出たのは14:30過ぎ)約6時間30分かかりました。(環八経由関越に入るのに2hかかりました！)2年ぶりの小屋、静かに雨音を聞きながらひとりを楽しんでいます。明日、皆さん何時頃くるのかな！・・・

2004年10月9日 (土) 雨

14期 鈴木道夫

13:24 妙高々原駅にて11期安藤さんを34期親跡さんと共に迎えました。五八木荘に立寄りました。安藤さんが持参の手土産を渡してくれました。おじいさんはウツ症状で、名古屋市立大学病院へ通っています。おばあさんは、足腰が弱くなって、歩くのが大変そうです。

本日のDIY



坂道は4本の排水用U字溝があります。最も下の1本は、井戸より下がった位置に6月12日に移しました。この時、井戸→小屋への水道管(塩ビパイプ)が露出しました。冬は雪で破壊されそうです。そこで今回、材木の半端板を用いて、図のように家形の雪囲いを作りました。

(注意) ステンレス針金パイプの下を走っていますので、この囲いを取り外す場合は、先に針金を取って下さい！

2004年10月11日 (月) 晴れ

41期 石川 真

ユシロ化学の同期入社の子社員2名(白鳥と林さん)と野島(44期)を大量の畳と共にR2004に参加しました。今年一番強いと言われ、関東直撃コースをとった台風は、苗名小屋周辺に影響を与えることなく通過していきました。

ということで、以下作業内容。

- ・防腐剤塗。・・・小屋周囲とゆき囲い
- ・畳運びと入れ替え
- ・道路せいび
- ・周囲の掘り下げ

その他、水道管保護等のDIYを実施していただきました。

道路について...

途中のぬかるみの原因は、山よりのわき水でした。そこで山側を掘り下げ、水を誘導しています。以降この水を処理しないと、道に砂利をまいても、すぐに土砂でうまってしまう。注意して下さい・・・

トイレについて...

新品のトイレで試し打ちをしてみました。ホルムアルデヒドの様な揮発性物質が出ている様で、目がメツチャいたい!! 滞在中は窓を開けて換気した方がよろしい様です。 以上!!

2004年10月11日

ユシロ化学 白取 絵里

台風の中に来て、1日だったのが残念でしたが、自然の中で過ごせて嬉しかった&楽しかったです。星空の下のドラム缶風呂もかなりドキドキしたけどおもしろかったです。ありがとうございました。

2004年10月9日—11日

ユシロ化学 林 絃子

会社の同期、真っちゃん(石川さん)に妙高まで連れて来てもらい、今までにない経験をしました。小屋に泊まったのも小学生以来だったし、今の私の生活の中で、電気も水もないことは考えられないことでした。自然の中で気分転換できたし、きれいな星空は初めてだったし、来てよかったですと思います。すごい楽しかったです。ありがとうございました。作業のじゃまをってしまったけど、みなさん優しく接してくれて、嬉しかったです。また“予定がなかったら!!”来たいと思います。2004, 10, 9-11 初!! 新潟☆

2004年10月9日—11日

44期 野島 見参

今回分かった事:トラックの荷台は酔う!

2004年10月11日

47期 塩野・肥塚・井上 48期 安田
次は年末に

安田くんは初小屋、塩野両親、おじさん 塩野一族4名小屋入り

2004年10月30日(土) くもり

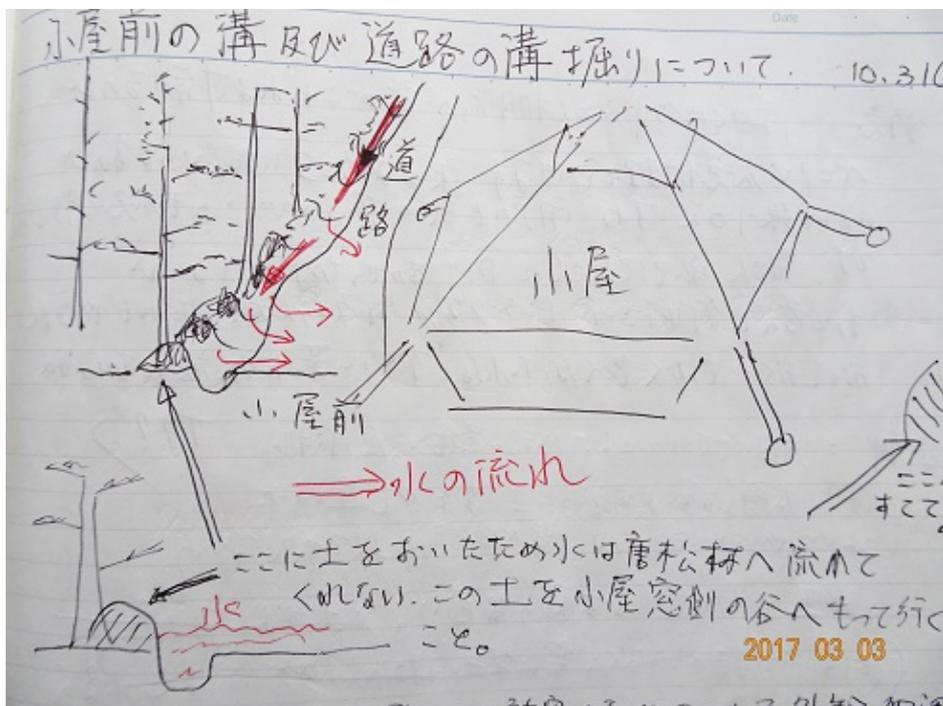
14期 鈴木 道夫

中越地震(10/23 17:56)から1週間。小屋の様子を見に来ました。何ともなくて、良かった。池原、笹倉氏も来ていました。トイレ残工事の件について、これから中電産業とやりとりします。

2004年10月31日(日)

30期 笹倉

小屋は中越地震による被害はなかったことを外観確認しました。しかし台風による雨被害は相当なものです。皆さんがせっかく掘った溝を流れる水は、土石流になって小屋前に流れ込みます。おまけに皆さんの掘った土が唐松林側につまれている、水は逃げ場がなくなって小屋前にたまってました。土はきちっと処分して下さい。



・小屋利用者へお願い

17期石川さんの会社(バッテリー会社)から太陽電池用バッテリーを寄付いただきました。(バッテリーはトイレ横にバッテリー室を作りました。)このバッテリーは石川さんの開発部から試験用にいただきましたので、モニター協力をお願いします。バッテリーの温度と性能の関係をこの一冬記録してください。寒冷地の貴重なデータになるとの事。このノートと共に記録票をおいておきますので、入小屋した方は記録して下さい。

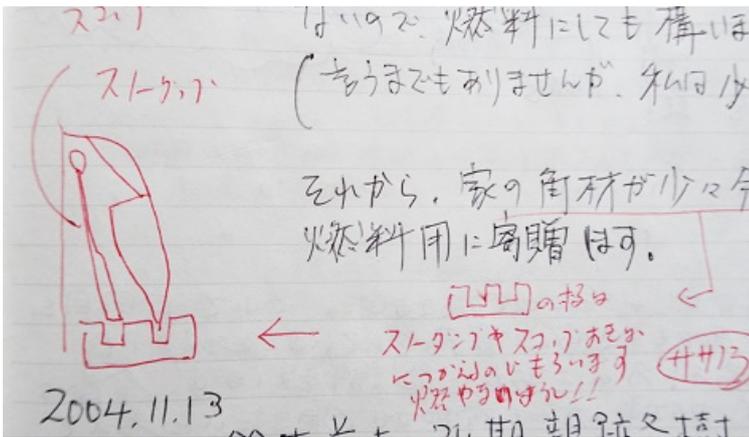
注意

1F北側ふとん棚前の床がこわれる寸前なのでベニアで応急修理しておきます。床はあちこちいたんでますので、いずれ張りかえですね。雨戸にも穴があるので、これも応急修理です。皆さん私や池原さんにDIYまかせっ切にしないでもっと考えて行動ください。(こういう事は皆知らん顔でだれもやりません。放っておくとせっかく良くなった小屋、すぐに荒れ放題になりますよ。)

追伸:今回池原さんと二人でバッテリー置場と倉庫の棚作り、大雨(台風)でうまった土砂を少し運びました。二人ではやり切れませんので、雪が降る前に以下やってください。

・水道の水ぬき ・玄関の雪囲い ・北側外の片づけ(木のほしごあのままにしておく~~と雪の重みで押され、ハンゴ自体で小屋のカーブをこわしてしまいます~~) スミ

2004年11月13日



34期 村山
冬仕度の手伝いに来たら、鈴木さんと親跡がほとんどやってくれた後で、作業も残っていませんでした。外はもう雪が降っています。かつて部屋においてあったマンガ(ときめきト0ナイト)をなぜか私が、一時的にあずかっていたのですが、小屋に寄贈します。といっても元々私のものではないので、燃料にしても構いません。(言うまでもありませんが、私は少女マンガおたくではありません!)それから、家の角材が少々余ったので風呂の燃料用に寄贈します。

[]の板はスノーダンプやスコップ置場に使えるのでもらいます。燃やさないように!! ササクラ

2004年11月13日

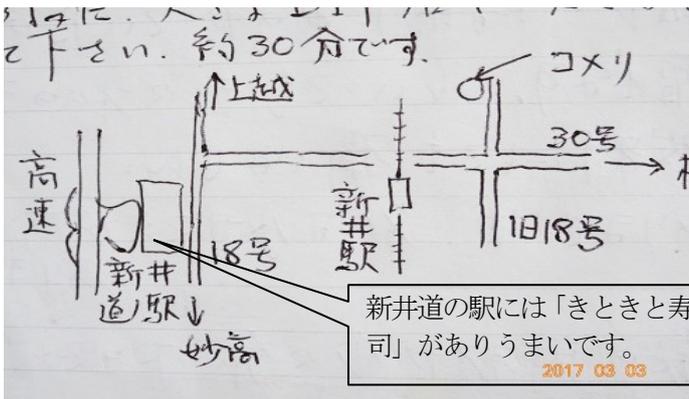
トイレ工事完工しました。中電松口氏と3名で確認。便器の下にモルタル詰め込み、ゴムシート掛となっています。撤去した便器、古畳は中電が運び出してくれました。冬仕度もやりました。玄関前の雪囲い、水道水抜き 屋外空びん片付け(下界に持って行きます)



14期 鈴木道夫 34期 親跡冬樹



2004年11月21日



8期 池原
19日(金)夜19:00新横浜発 国立駅20:40 笹倉を乗せて下道で小屋着20日(土)3:00
20日は15:00頃まで小屋の改造のあれこれを議論。いつ何を を考えると条件が多数あつてなかなか大変。とにかく2階のフロア作りをして物を片付けないことには手が付けられないと決(結?)論。新井コメリに買出しに行った。大きなDIY店で必要なものはまずそろう。皆さんも知っておいて下さい。約30分です。

2004年1月28日(日)

堤 他1名

竹内さんの紹介で、1泊させて頂きました。これで三回目となりますが、いつ来ても、きちんと整備されていることがとてもすばらしいです。皆様方のご努力に感謝致します。今後は機会があれば、力仕事の方にも参加させて頂きたいと考えています。

これだけの小屋を維持していくのは、とても大変だと思いますので?OB以外の私たち部外者からは、一泊¥1000.-としたらどうでしょう。(それでも安すぎるとは思いますが・・・)(提案したので実践しました)

とても快適な山小屋泊、本当にありがとうございました。*布団の中で、クロスズメバチが冬眠なさっていたので、丁重にお願いして、小屋外でお休みして頂きました。(寒そうに震えていました)

2004年1月29日(木) - 31日

ボーイスカウト横須賀11団 中島

今回初めて小屋に来ました。初日はいつもより雪が少ないということで、楽に小屋まで来たのですが、夜から雪が降り、積雪が多くなったので、ゲレンデに行くのや、小屋に戻るのが大変でした。石川君の話を聞いていたのですが、多少小屋での寒さをなめていたこともあって、かなり寒かったです。

2日目ゲレンデから戻ってからカゼ人続出で、1階・2階と、翌朝大変なことになっていました。小屋のこたつから出れなくなり、2泊ともこたつで寝てました。朝は顔が寒くて目が覚めます。水がわきでているということを知って、今度は温泉でもでてこないかなーと、アホなことを考えていました。(笑)

次回からは今回のことをふまえて万全の体調・装備で、またこの小屋に来たいと思います。

ボーイスカウト横須賀11団 鈴木です

初めて小屋に来ました。なれない山小屋生活で体調をくずしました。それでも楽しい生活がおくれました。

41期 石川です

今回はボーイスカウトとして小屋入りしました。

メンバー 石川、助川(父)、鈴木、中島(以上リーダー) 渡辺(芳、ひろ)、青山、前原、丸岡、助川、上川(以上スカウト)

元気ありあまって滑りすぎたか、体調不良者4名出ましたが、他はケガもなく無事に下山します。お世話になりました!!

2004年1月31日

46期 塩野 47期 井上

2人紅白歌合戦をしています。以下、曲目。20:00-

1. もしもピアノがひけたなら 2. 神田川 3. ブルーシャット 4. 翼を下さい 5. 五番街のマリーへ 6. また逢う日まで 7. 花嫁 8. 上を向いてあるこう 8. 見上げてごらん夜の星を 9. 花の首飾り 10. 若者たち 11. あめふり 12. たきび 13. 雪 14. もみじ 15. 旅愁 16. 夏の思い出 17. 山のロザリア ロシア 18. 一週間 スイス 19. おおブレネリ 海 20. 浜辺の歌 21. なごり雪 (東京に雪 → ボーイ隊大丈夫) 22. 高校三年生 23. テントウ虫のサンバ 24. 青い山脈 25. 長崎の鐘 (戦後60年) 26. 我が海の子 (山だけど 海つながり) 27. およげたいやきくん 春よ早く来 28. どこかで春が 29. 春の小川 30. 夕焼け小やけ 31. 明日があるさ 32. 夜明けの歌 33. ドナドナ 34. エーデルワイス 35. アルプス一万尺 36. 山男の歌 37. あずさ2号 38. 赤い靴の女の子 39. 青い目をした人形 40. 花 41. 故郷 42. 北国の春 43. 未知という名の船に乗り 44. 涙君さよなら 45. 遠くへ行きたい 46. 雲が行くのは (ドラエモン雲の王国) 47. 関白宣言 48. 地上の星 49. 君といつまでも 50. 昴 51. いい旅立ち 52. 贈る言葉 53. 酒と泪と男と女 54. 秋桜 55. 愛燦燦 さすがに疲れました23:05休憩・終了

2005年1月1日

30期 笹倉

2005年1月1日 年頭に:

田舎の帰り道に小屋に寄りました。五八木のおじいさんははずねてゆくと起きてこられて、少し世間話をしました。今年は地代(1万円)は寄付するから何とかYWVで造林小屋の雪下ろしをたのむたのむとお願いされました。少し元気が無く、気を落とされていますので皆さんはずねて下さい。おばあさんからはおぞうにをごちそうになって来ました。スキー場の経営も旅館もこの小屋も一層経営が厳しくなっていますが、皆さんの協力と知

恵と団結を希望したいものです。そうしないと小屋の先はありません。もう細かく言うことはやめようと思っています。

各位よろしく

2005年1月2日

46期 塩野 47期 井上

1/2朝 12/30—1/2まで滞在しました。3年連続での小屋での年越し。あんまり滑らずにのんびりしてました。次は2月に雪下ろしで来ます。

LEDのヘッドライトが落ちていたら井上さんのです！よろしくおねがいします。

1/2夜 塩野です。今日、帰宅予定でしたが、あまりの上天気に思わず一日中スキーを楽しんでしまい、また戻ってきてしまいました。明日こそ帰ります。今回で2002年6月の初小屋以来、18回目の小屋入り、滞在日数は60日に達しました。お金もないのによく来たものです。2005年も充実した年でありますように。

2005年1月22日 (土) 小雪時折晴れ間

11期安藤 12期榎本 14期小口 14期鈴木 25期竹内

雪下ろし1次隊です。

五八木荘のおじいさん(岡田悟さん)に挨拶して、新潟の銘酒、雪中梅一升を頂き、それを持ち込んで小屋に来ました。昨年末まで雪は少なかったのですが、年明けから積もりました。スキー場から小屋まで、軽い深雪で苦労しました。ストックが効かず、渋民橋付近のちょっとした坂も、ゲレンデスキーでは登れず、困った。安藤さんがシール付きスキーであったので、トップをお願いし、大いに助かりました。1月の軽い雪の時期では、シールを誰かが持参することが必要です。

本日、造林小屋(2.5m高の積雪)の雪下ろし完了。苗名小屋もスゴイ。明日、5人で総力あげて頑張るつもり。

2005年2月6日

37期 佐々

日帰りで雪下ろしに来ました。非常にコストパフォーマンスは悪いですが、去年に続き2月の小屋に来られたことで、満足しております。

今回は、2月5日5名、6日6名で雪下ろしを行いました。

2005年2月12日 (土)

25期 竹内 部外者4名 カワナベ、柴田、堤、檜垣

12期 榎本

いつも小屋を利用させていただいているお礼にと、東京、横浜方面から部外のアウトドアズマン4名がかけつけてくれました。微力ではありますが、柱掘りを中心に雪掘りをします。夕方、榎本さんも到着。総勢6名になりました。夜はキノコなべと新潟上越から持参したカニを食し、夜中まで歓談。快適にすごさせてもらいました。また、利用させていただきます。ありがとうございました。

2005年2月27日 (土)

48期 島田

初小屋です。14期のOBの方にも会い、ワングルと小屋の歴史を感じました。雪下ろしはあんまり役に立てなかったかもしれませんが、楽しかった初小屋体験でした。

2005年2月27日 (日)

46期塩野(記) 47期井上 48期安田 48期島田

井上、安田、島田は初雪下ろし。26日、東京6:24の新幹線で来ました。とても混んでました。しかし、東京から2時間半で妙高高原駅です。鈍行だと11時間かかります。鈍行で往復するのが阿保らしくなりました。雪は確かに多かったです。みんながんばりました。次回雪下ろしでとどめを刺してください。

僕は今回で18回目の入小屋でした。現役3年目で18回とはちょっと来すぎのような気がしますが、今後はしばらくご無沙汰するつもりです。研究が忙しくなくなったら、また来ます。そのときまでしばらく、さようなら。

2005年3月12日 (土)

部外者 白鳥

こんにちは。今回2回目の小屋に泊めさせていただいています。石川(真)の会社の同期の白鳥です。前は10月の3連休に来ましたが、こんなに雪が積もっているのはびっくりしました。日本海側はすご〜く雪が降るんだ〜ってことも実感しました。今日もびっくり初体験 etc 楽しかったです。ありがとうございました。

2005年3月12-13日

37期 伊藤栄二

雪下ろしに参りました。到着した時には、先発石川隊の尽力によりかなり進捗しており、あまり役に立っていない気がします。普段のしがらみを離れて、1年に1回ぐらい、こうして小屋に来られることの素晴らしさを実感しております。飯もデザート付きでウマかった。

2005年3月12-13日

41期 石川 真

雪下ろし隊3月隊です。総勢12名。ボーイスカウト、会社の仲間を同伴しています。2月隊のおかげで重労働ということはありませんでしたが、柱の掘り出しなど重箱のスミをつつく様な雪かきでした。今年も無事積雪期を乗り切れそうなのでホッとしています。次回はいつになるかな？

ユシロ化学 林 紘子

今回で2回目の小屋入りをさせていただきました。前は10月に来たので、雪は全くなく、小屋の上まで車でくることができたのに、今回はスキー場より、スベッてくるということで少しとまどいました。小屋も屋根しかみえなく、一瞬どこにあるのか、わかりませんでした。こんなにたくさんの雪、みたのは初めてで、ビックリしましたが、まわり一面まっしろでかんどうもしました。真ちゃんにつれてきてもらい、いろんな体験ができ良かったと思ってます。ごはんもおいしかったです。山であんな料理が食べれると思っていませんでした。少しさむかったけど楽しかったです。

ボーイスカウトの石澤です。

今回初めて小屋に来ましたが、本当に快適に過ごせることができ楽しかったです。それにしても、もう食べません。また今度も来たら良いなと思います。

ボーイスカウトの助川です。

昨年末小屋を利用いたしました。2回目の雪おろし奉仕楽しくさせていただきました。又、雪おろし機会があれば参加いたします。

2005年3月13日

8期 池原

今年は雪が多いと聞いて来たが、3年前と同程度と感じた。ともかく五八木の造林小屋も含め除雪する。人数が多い分仕事が早い。37期伊藤も昼に到着。東窓側をほぼ完全に掘り込む。南側納屋扉前もボーイによって除雪完了。13日はスキーのみ。

2005年4月29日

12期 榎本

朝の6時過ぎに、二宮の自宅を出発、山中湖、精進湖経由で甲府南から中央高速に入り、妙高IC 13時前にアウト、苗名の湯で体を温め、小屋に14:30頃到着！2月以来、約3ヶ月ぶりの小屋です。やはり今年の雪は多かったのでは。旧ベランダの雪がこいの支柱が半分程、折れてしまっている!! 雪おろしの手間を考えると、これは消耗部材と考えるべきか! 夏?秋?の整備で直しましょう! 5/7までいる予定ですが、明日の天気だけで高谷池あたりまで行って見ようかと思っています。ショートスキーとテントは持ってきましたが - - -

追 17期の木村氏が今日笹ヶ峰→高谷池ヒュッテに入っているようです。4/30に火打ピストンで小屋に入る予定とのメモがあり!

2005年4月30日 (土)

12期榎本

朝6時前に小屋入口の道路ワキ山側の残雪よりスタート。三田原を目指したが - - - ロシニョールのスノートレックに登りに本格的に使ってみたが、急斜面の直登はかなり苦しかった - - - それよりも、よる年波のせい、体力が続かず2130m付近でギブアップ。真下にゲレンデの最高点リスト (1850m) の終点がよく見えるところでした！下りは約1時間で苗名小屋駐車場前まで！(上りは約6hかけたの - - -) (17期木村氏は、13時過ぎに小屋によって帰宅したとのメモ有)

ところで降りてくると、長野ナンバーの車有り、という間もなく、小口氏と会う。小口氏が家族と山菜とりに行き、戻るところでした！ご家族で雪囲いの横板をはずして頂き、15時過ぎに帰宅。夕方、苗名の湯に行き、明日は午後天候悪化の様子なので朝早めに帰宅します。(5/1) (今日も1人でした)

2005年6月4日 (土) ガス

14期鈴木

小屋整備の呼びかけが、笹倉さんからあって、池原さん、鈴木、親跡さん、遅れて小口君が参加します。
・鈴木、親跡君は、東側の雪囲い破損箇所を取り外しました。十手も支柱から外しましたので、新しい支柱に取り付けましょう。
・西側トイレ窓、物置窓の雪よけ板を取り外しました。今年は雪が多くて、ここまで雪が来る程でした。
・トイレの排気(換気)筒が、雪で破損しないか心配でした。無事で安心しました。
・五八木荘のおじいさん、おばあさんに池原、笹倉、鈴木の名で挨拶に寄りました。おじいさん、だいぶ弱くなりました。

2005年6月7日 (火)

14期上野

26年ぶりに泊りに来ました。とても快適になっていて、整備してくださっている皆様に大感謝です。本当にありがとうございました。明日は、念願の火打にチャレンジするつもりです。“これからもちよくちよく来たらいいなあ”と思っています。

*6/8 (水) 少しガスっていたけれど、時々太陽が顔を出してくれてよかったです。ただ、今年は雪が多くて、十二曲りから上は、おっかなびっくりのトレッキングとなり、高谷池までで断念しました。またの機会には、アイゼンとか準備してきます。

(まだ水面が表れていませんでした。途中の道沿いには、シラネアオイがたくさん咲いているのが見られました。)

2005年6月19日

第33期横井氏の紹介で来ました。51才のボーダーです。千葉県T. N

3Kのような場所(?)と聞いてきましたが、私にとっては普通でした。雪のシーズンに又お世話になりたいとおもいます。

同じく横井氏のこうはいいでございます。きたない!!と聞いてきましたが私にとっては問題なく楽しいひと時を過ごさせていただきました。鍵のありかがわからず強行突破するというハプニングもあり(中に入ると簡単に見つかりましたが、...) 印象に残るものとなりました。またスキーの季節に利用させて戴きたいと思えます。

33期横井

キレイになっていますが、どこに何があって、何ができるのか、全然わからなくなっていました。上の2人とスキーシーズンに来るかもしれません。

2005年6月25-26日 (日)

笹倉、安藤、松本で小屋DIY駐車場の砂利の復旧や、バッセードの整地をしてくださいました。とのこと(池原記)

2005年7月2-3日 (日)

8期池原

会社の人達に小屋体験をしてもらおう企画をしました。許可のあった唐松2本を切り倒し、マキを作ってBBQ

とドラム缶風呂を体験させるつもりです。今回で2回目です。雨がどうなるか心配しています。(9:45記)
昨夜23:00自宅発、途中吉田宅24:00練馬24:45信濃町3:20小屋駐車場4:00寝て今起きたところです。

(3日朝)

昨日は良い天気でした。本日3日(日)は朝も雲一つなく気持ちのよい朝。私はつかれもあり昨夜は10:00頃には寝てしまいましたが皆さんは午前まで楽しくやっていたようです。

参加者は、東柏崎原発 2名と子供達名の5名
本店 1名と奥さん及びその姉さんの3名
BTC(元池原の居た所) 2名と子供1名の3名
池原 1名
大人男5女子3子男3子女1 12名

詳細はいつでもいいですが参加者12名楽しくやっています。(寝てます)

2005年8月6日(土)

11期安藤

小屋の様子を見に来ました。雨戸の戸袋にスズメバチが入っており何度かスプレーをかけて、追い出しましたが、うまくいかどうか。数は少ないようです。エントツの穴には、アシナガバチと思われるハチが入り込んでいました。夏は虫が活発に動いているようです。明日は、池の平から妙高を登る予定ですが、どうなりますか。

2005年8月8-9日(火)(くもり時々晴れ)

池原(8期)笹倉(30期)安本(30期)有里(8歳)武弘(6歳)

まき割りと東側バックヤード地ならしを行う。疲れて手がふるえる。子供たちも何か手伝ってくれ。楽しい2日間をすごせた。特に初日夜のBBQは最高!!

2005年8月18日

”ボーイスカウト横須賀11隊ボーイ隊“ 41期石川です

夏期キャンプで利用します。6:00に横須賀出発。のんびり中央を走りながら、新潟にはいりました。天気はあまり良くないのですが、楽しんで帰りたいと思います。本日はドラム風呂(池原さんの切り倒した木は、木材切り競争(?)に使用させていただきます)と“笹倉道”散策します。

プログラム

19日 野尻湖カヌーツーリング

20日 雨飾山登山

21日 小屋整備

19日夜に、助川副長と泉君(BS関係)、松本氏と角田氏(高校山岳部関係)も参戦予定。

2005年8月19日

石川です

本日は予定通りカヌープログラムを実施します。天気は晴れときどき曇り。雨戸の戸袋に蜂(スズメ)が巣くっています。昨晚、駆除を試みましたが、効果が不明(朝には早速ブンブンいってました。ちかあとさん経由で役場にたのんでみます。

2005年8月21日

BS TROOP II 助川智之

毎日苗名小屋を利用する度に思う事があります。小屋の管理に対する尽力は多大な物があると思います。一つ心が痛む事があります。東側に森の中に入って行く小道が、新たに造られている事です。はたして必要な道なのでしょうか?多くの若木が切られています。イタヤカエデ、モミジ、ミズナラなど、あの太さになるまで、何十年もかかるのに…一本本、本当に必要な道なのでしょうか?

どれだけの人が、この道を利用するのか、心が痛みます。

⇒ 率直な感想と思います。でも、このような気持ちがあるなら、何故、小屋の雪下ろしを進んでやろうとしないのですか?小屋あってのことでしょう。評論家では小屋は維持できない。本当に小屋や、その環境が大事なならば、雪下ろしなどに進んで協力すべきでしょう。この点、カチンとききましたので、2005.12.29 助川氏に思う

ところを述べました。でも、本当のところは理解してもらえなかったようです。 2005. 12. 29 14期鈴木道夫

⇨ 2006. 3. 12 鈴木さらに追記

かなりカッカしており、部外の方には言いすぎですね。反省多しです。小屋の維持は、YWV関係者がおこなうことですから。

2005年8月21日

ボーイスカウト横須賀11団 上級班長 渡部

3泊4日のキャンプで苗名小屋に来て、カヌーやハイキング等いろんなことをしました。とても楽しい時間で、横須賀に帰るのが少しなごりおいしくらいです。もうボーイ隊の中では最後のキャンプですが、また今度ここに来るのを楽しみにしています。ここを使わせてくださってありがとうございました。

ボーイスカウト横須賀11団 班長 青山

今回は夏に利用させてもらって冬とちがうよさがあったと思います。この小屋にいると時間が早く過ぎる気がします。もう少しこの小屋でキャンプをしたかったです。ボーイでは終わりだけ多分、また来るのでその時も利用させてもらいます。ありがとうございました。

ボーイスカウト横須賀11団 班長 渡部

今回は夏に利用させてもらって、夏の苗名小屋もまた、冬と違って、きれいな緑の景色がとてもよかったです。時間が過ぎるのは、すごく早いですね。また、来れるときには、また、利用させてください。ありがとうございました。

ボーイスカウト横須賀11団 次長 前原

3泊4日のキャンプは、とても楽しくて、最初の日はドラム缶ぶろは初めてで、入ったときはあつかったのですがとても気持ちよかったです。2日目のカヌーは島を1しゅうしたりして、やりがいがありました。3日目はハイキング みんなが一番上まで行けて、下ざんしてのふろはとても気持ちよかったです。苗名小屋を利用させてもらって、いい思い出になりました。

ボーイスカウト横須賀11団 次長 土橋 剛

- ・バーベQで楽しくやって来ました
- ・カヌーでうまくこいで赤い島の方までやって来ました。

助川 直希

今回は苗名小屋に来て、楽しいことや苦しいこともありましたが、3泊4日のキャンプをぶじ終れよかったです。また、苗名の湯はきもちかったです。今度の冬のキャンプもまた来たいです。本当にありがとうございました。

ボーイスカウト横須賀第11団 RS隊員 泉 達也

苗名小屋に来るのは今回が初めてだったので、どんな場所だろうと楽しみでした。実際に来てみると期待以上に素晴らしい所で、とても感動しました。機会があれば是非来させて頂きたいと思います。このような素晴らしい場所を使わせて頂き、本当にありがとうございました。

角田 幸治 (石川真氏の高校の山岳部先輩)

今回初めてこちらの苗名小屋を使わせていただきました。設備、道具が整っていて快適に過ごすことが出来たのは、利用する人、管理する人の小屋に対する愛情あつてのものだと感じました。また機会があれば、是非お世話になりたいと思います。ありがとうございました。

2005年8月27日

22期 鴨志田です

久しぶりに笹ヶ峰へキャンプへ行きがけに寄りました。きれいになっていて感心しました。

2005年9月23日 (祝)

17期 長谷川(穴山) 三津子です

卒業以来始めて(!!)山小屋に来ました。28年ぶりです。ドキドキしながらの再会ですが、一挙に学生時代にタイムスリップしました。2階がキレーイになっていてビックリしました。死ぬ前に もう一度山小屋に来てよかったです!

2005年10月2日

笹倉さんの会社の後輩の 仁平 達也です

今回が2回目の利用です。前回(2年前)よりも山小屋がよりグレードアップされていたのでOB会の皆様の山小屋の愛する気持ちを感じました。前回妙高山に山小屋よりトラバースして大谷ヒュッテから登りました。途中から雨が降り出したこともあり山頂付近では少々苦労しましたが、無事戻ってくる事ができました。そして夜は8時半就寝。東京での生活と全く異なる時間軸を持った生活。いいですねー。またお世話になりたいと思います。

2005年10月6日 小雨、霧

14期 鈴木道夫です。

冬支度の下見に来ました。

- ・室内外、大変きれいですね。
- ・石油 20l ポリタンク x 6ヶ満タン OK
- ・ガスボンベ 満1ヶのみ、補充必要ですね。
- ・豆タン 5袋相当、これは4-5年分あり。
- ・仮設水道 水抜き必要
- ・雪囲い ・東側 十手金具 85cm長 x 8本…次回来る時買ってきます
・玄関 次回支柱仮設と雪囲い必要
- ・軍手不足 雪囲い作業必要

やや、17期旧姓穴山さん、来たのですねえ。なつかしいなあ

2005年10月22-23日

30期 笹倉

仕事帰りに1泊寄りました。29-30日組へ伝言です。

- ・雪囲い板は1枚 x 30枚(玄関分)ほぼついています、1枚 x 28枚、0.5 x 28枚(雨戸分)用意してあります
- ・このほかに南側倉庫とびらに、8段の十手金具を買って、つけて下さい
- ・この分の雪囲い板(0.5枚 x 8段分)も作っておきました
- ・防腐剤は南側雨戸の雪囲い柱と南側雨戸に関しては塗りました
北側については雨が降り出したため中止、ここの防腐剤は下手に塗ると窓ガラスをよごします。(以前おとすのが大変でした) 自信がない場合は、絶対塗らないで。
- ・灯油3本空です。(1本を空けました。さらに2本の空容器が倉庫から出てきました。可能なら補充ください。)必ず補充した日時を書いて下さい。古いものを手前に、新しいものを奥にしまうこと。
- ・豆たんは3ふくろありますが、2ふくろは倉庫にしまいました。(多分来年まで必要ないでしょう)
- ・妙高プロパンさんが来られ、空のボンベ1本をもち帰り、29日に充填してもらってくるそうです。ガスコンロは腐食が激しいので、新しいものに変えた方がよいとの事でした。プロパン屋さんから毛布をもらったり、小屋に立ち寄ったときにはコンロの中を掃除して下さったりして親切にいただいていますので、たまには何かおれいをして下さい。又、ボンベは有効期間がH16なので、次回つめかえるときは圧力検査とメンテが必要(6年毎に車検のような点検と塗装が法令できめられているとの事)なので、1本2500円の経費がかかるとの事でした。今回は鈴木さんところへ請求書を送るとのことで、とりあえず立てかえをお願いします。
- ・その他 : こたつの豆タン入れ、そろそろ新しいものを用意しましょう(もうしばらく使えますが穴があいてきているので冬前に買っておきましょう。
: 冬季のカギの位置を考えてください。 以上

2005年10月29-30日

小屋の冬支度で入る。

OB: 鈴木道夫、小口雄平、笹倉、後藤、親跡

現役: 塩野貴之、肥塚愛、佐竹勉、白鳥達也 10/30 火打ちへ行く
井上朋香、島田静、西元浩太郎

2005年1月5-6日

第33期 横溝

友人 中谷 中村 紅葉、星空がとてもきれいでした。今度はスキーを楽しみに来たいです。
友人 赤坂 田村 山小屋 フォー楽しかったです。
前回6/19同様お世話になりました。今回は5名で非常に楽しくてよかったです。

2005年1月19-20日

12期 榎本

19日夜、雪の降る中、入り小屋！20日笹ヶ峰散策 12時前に下山！（プロパンボンベ交換）

2005年1月29日 '06年度 第1次雪下ろし隊

11期 安藤、14期 鈴木、34期 村山

一同はすでに4-5年から雪下ろしに来ているが、今回は最も積雪がある。3m高はある。

13:00頃小屋入り 14:00-17:00雪下ろし実施 ボーイ隊 18:00-19:00雪下ろし実施

14期 小屋委員 鈴木道夫

今年12月の雪は非常に多かった。これは事前に分かっていたことです。笹ヶ峰は現在 積雪4m900kg/m²と記録的なものである。12/29-31 第1次雪下ろし隊を編成し、本日は先発3名が雪下ろしを行った。ボーイ隊の大人(6-7名)が18:00-19:00雪下ろしを実施。YWV OB3名は雪下ろしが目的で小屋入りした。ボーイ隊14名は、年末の雪山でスキーを楽しむのが目的で小屋入りした。目的は違うものの、小屋が雪で破壊されたら困る、悲しい。それは同じ筈。スキーで遊ぶ(楽しむ)前に、雪下ろしをするのが筋と思い、このような観点から、石川君、助川氏に考え方を問いかけました。

本年夏、小屋周囲の遊歩道を作る為に樹木を刈ったことに対して、石川、助川両氏から、自然破壊とのメールがあった。小屋存続に進んで協力する気持ちが乏しい方々が小屋周辺の自然破壊を言う資格があるのですか？

このような点から、雪下ろしに消極的なメールを発信していた石川元小屋副委員長(ボーイ隊幹事)に、議論を仕掛けました。苗名小屋は安宿ではないのです！(少々言い過ぎだったと反省もしておりますが)

2007年2月10日記(雪下ろし時) 鈴木道夫

本件、2年たっても今でも気になっています。言いすぎたかなあ？でも、小屋日誌だけでは私の気持ちが伝わらないなあ… 苗名小屋は、私の青春時代の大切なメモリアルなのです。雪で大変なときに、どうして進んで雪下ろししてくれないのですか？それが、悔しくてツイ言葉がきつくなって若い石川君を責めてしまいました。

2005年1月29-31日

鈴木 伸です

始めて山小屋に泊まるらせてもらいました。雪下ろし、電気なしの生活。久しぶりに新鮮な体験をさせていただきました。どうもありがとうございました。また、来年もぜひ来たいと思います。

2005年1月29-31日

ユシロ化学 林です。

今回で3回目の小屋入りです。今年20年ぶりの大雪ということで、かなり不安が、無事に小屋に入ることが出来良かったです。前は1泊だったが、今日は2泊ということで、体力面でちょっとキツかったです。でも思いっきりボードで滑ることができたし、充実した日々が送れたような気がします。どうもお世話になりました。ありがとうございました。

2005年1月29-31日

ユシロの鈴木です。

今回初めて小屋での生活を体験しました。今年は例年以上の雪で、不安等ありましたが無事に小屋入りをする事ができ良かったです。2日が過ぎた今は、あっという間であったと実感します。また次回ぜひ参加してみたいと思います。お世話になりました。ありがとうございました。

2005年12月29-31日

44期 野島です

小屋は1年ぶり、冬の小屋は(多分)2年ぶりです。こんもり積もった小屋の雪を見た時「あ～小屋に来た～」と感情深かったです。今回は28日に突然石川さんに打診したのに、快く同行させていただき感謝しております。助川さんにもお世話になりました。小屋の将来を憂う声がここ数年大きくなっていますが、皆でコタツに入って話をするという環境はぜひ後世に残したいと改めて実感しました。
ありがとう、また今度!

2005年12月29-31日

丸岡です。

今年で2回目の小屋入りです。前は雪がとても少なく、今回は大雪だったのでとてもおどろきました。また3日間を通して調理の難しさ、電気の大切さなど、学べたことがたくさんありました。お世話になりました。ありがとうございます。

上級班長 前原です。

今回のスキーキャンプはこれで4回目になりました。しかしこんなに雪がつもったのは初めてでビックリしました。しじをするのが大変でしたが、なんとか終わることができました。雪おろしもしたし・・・思い出になりました。ありがとうございました。

竹折です。

今回は初めてのスキーキャンプで、むずかしかったけど、楽しかったです。来年も来たいです。

助川です。

今年で3回目ですがこれほど雪がつもったのを見たのは初めてで一番スキーをすべりやすく楽しかったです。花火は風にながされてちょっとしょぼかったけどきれいでした。初級スカウトも楽しいと思うキャンプができてよかったです。

諏佐です

ボーイになって初めてのスキーキャンプでした。このキャンプのおかげで少しうまくすべれるようになりました。ゲームをやったり、花火をやったりとても楽しかったです。いい思い出になりました。来年もまたきたいです。

中島です。

今回で3回目の小屋です。今回は雪が多く移動が大変でした。屋根の雪も多く、降ろすのに少し疲れましたが、手伝いをして少しでも役立てればと思いました。

助川です(BS11団)

お世話になりました。

川上です

スキーキャンプ三回目です。いろいろめいわくかけてすいませんでした。でも楽しいこともあって三回目も楽しかったです。次もスキーキャンプくると思うので、次もよろしくおねがいします。

41期 石川です

恒例のスキーキャンプ第6回で小屋入りです。今回はBSの隊長として来ましたので、雪降ろしの作業をせず、失礼しました。次回来るのはきっと来年の年末になると思いますので、それを思うと残念でなりません。今回はBSだけでなく、ユシロ化学の仲間やワンゲルの現役達と小屋を利用できたことで、小屋メンテではスケダチできなくとも、利用拡大という点では貢献できたのではないかと考えております。以上

2005年12月29日-2006年1月1日

46期 肥塚です。

ボーイと一緒に小屋入り。年末に他の現役が小屋に来るだろうと思い、10月から今回は先に小屋入りしてスキーの練習をして皆を待ち構えようと計画しておりました。しかし、今年は誰も来ぬ!!!そんなわけで、ボーイが帰ってしまった後は、笹倉さんら3名と、私の連れてきたお友達5名だけの年越小屋です。(皆年越ソバを食べる前に眠ってしまった模様ですが。)46期塩野と「今年は肥塚さんも一緒に紅白歌合戦をしよう」って約束してたのに💣

29, 30日とスキー、31日は仙人池まで、小屋のスノーシューをお借りしてハイクにでかけました。トレ

ースが全くなく、仙人池に到達するまでに3時間以上かかりました。股下までの深雪ラッセルでした！！そんな異常な大雪の年に片手間ではか雪下ろしを手伝わなかったことは心苦しく思っております。10月から、私の高校の後輩(太田さん)をここに連れて来て遊ぶ約束をしていたので、小屋LIFEを満喫させていただきました。さて、最後に。久々に、小屋で野島さん、石川さんと過ごせて本当に楽しかったです。

また近々、現役と共に雪下ろしに来ます。

2005年1月29日－2006年1月1日

筑波大学山岳旅の会の太田です。

肥塚さんの高校の後輩で、ここに連れて来てもらいました。小屋の寒さや、入るまでの道のり、そして雪下ろしの大変さには驚きましたが、広くてきれいで、近くに池や山、スキー場まであってすてきな所だと思いました。また来たいです。スキーもたくさん滑って、初めてのスノーシューで仙人池まで行って、有意義な年越しができました。私事で恐縮ですが、私がバイトしていた(夏)南アルプスの農鳥小屋というところも、味わい深いところなのでぜひいらして下さい。

4日間お世話になりました。どうもありがとうございました。

2006年1月20－22日(日)

46期 塩野 47期 井上

センター試験休みを利用して、雪下ろし+スキー+スノーハイクに来ました。塩野、井上は木曜夜に、横浜発の杉ノ原直通のスキーバスに乗り、朝7時に五八木着。バスは非常に快適で片道3900円、往復7500円で利用価値大です。

20(金)は快晴、一日スキーを楽しみました。

21(土)は午前中は晴れ、仙人池まで往復3時間、午後より雪下ろし、雪下ろしの他のメンバーは16時30分ころ着。夕方から雪

22(日)おそらく朝から雪下ろし

積雪は、想像していたほど多くなく、前回の雪下ろし後、ほとんど雪が降らなかったのでしょうか。柱もほとんど埋まっていませんでした。雪はひさしの下までで、昨年2月と同じぐらい。しかし、かたく重い雪でした。

1、21(土)記

2006年1月20－22日(日)

8期 佐木

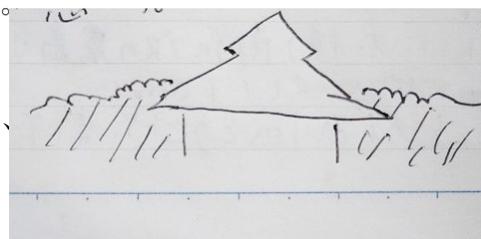
久しぶりに冬の山小屋に来ました。前に来たのは20年以上前でスキー場も大きくなっており、スキー場から小屋に入る道がわからなくてまごつきました。現役の人達がくるというので運転手をかねました。スキーをするのも10数年ぶりで、体が動かなくて、小屋にたどりつくにも大変でした。

小屋は山小屋委員会の方々の努力で、冬でも十分すごせるようになりました。小屋が出来た年に池原、森と正月に来たときは小屋の中に氷がはっており、粉雪がまっていました。現役の方々は元気で山小屋の周りの雪も相当かたづけられました。一足先に降りて、温泉に入って、五八木荘で現役を乗せて帰ります。

2006年2月25日(土)

14期 現地小屋委員 鈴木 道夫

もう春山です。雪は締まって全くもぐりません。春スキーには最高です。屋根に雪はなくて、庇の先に乗った固い雪が、地表の雪とつながった状態です。すぐに除雪が必要ということはありません。午後、池原さんとOB・部外者の雪下ろし補助案を打ち合わせます。雪下ろしを将来に亘り、継続できるように経済的支援の制度を定めたいと考えています。尚、造林小屋の庇の周囲を切り明けました。



2006年3月12日(日)AM10-

14期 小口雄平 鈴木道夫

2人だけですが第5次除雪隊としておきましよう。日帰りで、庇にかかった氷状の雪を切ります。

2006年3月20日(日)PM1:00

30期 笹倉 8期 池原

小屋点検のため立ち寄り。出来るだけOBの方々、メンテの人を集めてほしいです。柱の雪下ろし以外、今のところ大丈夫そう？

2006年4月1-2日(日)

8期 池原

30日(金)に松本への出張が入ったので、その足で来ました。30日に五八木荘に泊るつもりで事前にTELを入れたら、先週で冬の営業は終了ということで、あわててインターネットで別宿を予約しました。(空飛ぶウサギ)本日(4/1)午前中はゲレンデで滑り、午後入小屋。30-31の雪で4-50cm積もっていました。晴天で夕方、東、南面の雪が落ち、太陽電池が隠れてしまったので、東、南面を少し除雪しました。明日は天気が悪くなりそうなので、午前中に下山するつもりです。今、ねずみが回りを走りまわっています。屋根雪の他面も落ちているようです。・・・

2006年5月6日(土)

11期 安藤

ようやく小屋へたどり着きました(10:30AM)。5日(金)に小谷温泉、雨飾山荘のワキのテントから6:30AM出発し、乙見峠のトンネルを1:00PMに抜け、二ダロ沢2:30、真川出合4:00で、行動をあきらめ、テントを張りました。乙見峠の林道は全面雪で、所々上からのナダレ跡があり、直登ルートを取ったのが苦勞で、ヤブと急斜面の雪の直登と、4時間でトンネルに着きました。トンネル入口は半分程雪にうまった状態で簡単に入ることができました。笹ヶ峰側は全面雪でデブリもほとんどなく、スキーで下るのは快適でした。林道は、スノーモービルの跡があり、ほぼ林道にそって下ったり上ったりで思いの外時間がかかり小屋はおろか、笹ヶ峰にも到着できませんでした。

5月6日(土)6:30発、笹ヶ峰8:00、小屋まで車道がある為、歩いたり、スキーで滑ったりと、時間がかかりました。乙見峠の旧道は全く整備されておらず、道が木とササでおおわれており、全く廃道でした。小屋雪囲いの板、上から4枚はずして入口の所へ置きました。積雪2m有、窓を開け空気の入替をしておきます。

2006年5月4日

12期 榎本

はしご掘り出し(アルミ2段&木製)(仕事はこれだけ！)

5/5→高谷池へ～5/6 三田原経由で小屋まで下山！スクーターを笹ヶ峰まで取りに行っている間に、すれちがいで安藤さん入小屋。本日は15時頃下山予定！(3～6日は快晴でした！！)

はしごは安藤さんと小屋内に入れておきました。多少、屋根キズ跡にペンキ塗布しました。

2006年5月20日(土)

14期 小口

五八木荘に寄って小屋入り

五八木荘では宛さんが出かける所。上がらせてもらっておばあさんと話をする。おじいさんは昨日病院から退院、10日間入院したとのこと。

雪囲いはずしと片づけ、雪具の片づけ。窓をあけて日を通す。

13:00-15:00 笹ヶ峰方面散策。途中雨降り。フキノトウを袋一杯収め

15:00- 少し片付け

16:45 帰ります。(小屋の周りを暫く散策してから)

小屋の周りには、まだ雪がかなりあります。例年より一か月遅れといったところでしょうか。春の準備もまだ十分にできません。ちょっとした片付けしかできませんでしたが、ゆっくりさせてもらいました。また来ます。

2006年6月7日(土)晴れ時々曇り

14期 鈴木 道夫です。

久しぶりに小屋に来ました。雪は消えて、小屋の周囲は野鳥の鳴き声が流れるばかりです。ウグイスとキツキは判ります。その他にも色々と・・・

五八木荘のおばあさんと話をしてきました。おばあさんもこの1-2年で耳が遠くなり歩行もあやうい感じになりました。おじいさんは自宅で寝ていて直接は会えませんでした。おふたりには静かに永く日々を過ごして頂きたいものです。

何か作業をしようと思ってきましたが、小屋に損傷もなく、特に手入れを急ぐ箇所もないので、ノンビリと時間を過ごすことにしました。小屋の空気の入替ぐらいです。空びんを里へ持ち帰ります。

2006年7月15-16日

30期笹倉 33期ダミー松尾 38期ダミー櫻井 Josephine (櫻井くんヨメ) 仁平 JR 総研 (笹倉さんの奴隷) 立山の登らうと思って前泊。でもどしや降りなので登山は断念。

2006年7月17-18日

笹倉軍団。戻ってきてもう1泊

久しぶりに小屋に来ました。2階が広くなって、使いやすくなりました。トイレできたから初めて来ました。(実は) 来年の4月から3年間、NY転勤決まりました。そこで・・・

企画① アパラチアン・トレイル トレッキングツアー

いずれも美女通訳ガイド付き

② ハンターマウンテン スキー

③ グランドキャニオン谷底まで歩いて降りて1泊 でもって、翌朝上まで登る!! 標高差1200m

体力のない人はラバ使ってね。

50周年記念行事にいかがでしょう!?

松王

後記：我想今次是我最後一次来這間小屋了！因我實在很懼怕和恐懼、不是屋的本身、可能有己是都市人所以不能住在没有冲澡和拉水的洗手間、又有很多昆蟲、我實在怕得很、希望我先生不要帶我来了。嚟了2次已經夠！所以今次寫不一歪少小感想吧！

Josephine

2006年7月17日

30期 笹倉

水道を開通させておきます。あと松尾さんがそうじをしてくれました。

梅雨末期の大雨ですが、凹字溝は排水効いています。林道に4か所ありますが、もう2か所ぐらいあった方がよい。今日の水の流れをみて感じました。グレーチングを全面に置いて下さい。(後、8/19石川キジ参照) 追伸・こたつのふとんカバーなどがカビています。(暑い季節までこたつをしきっぱなしはよくないです。床のしめり気)

・笹ヶ峰のそば屋、妙高国際ロッジは今年の大雪でつぶれました。この小屋も一部の人たちががんばって守りましたが大変でした。もっと小屋維持のやり方を考えましょう。

2006年8月14日

14期 鈴木道夫 30期 笹倉実 34期 親跡冬樹

夏の小屋ミニ整備

<作業内容>

- 1) 林道入口チェーン張り用のFRP柱が折損していた(雪のためでしょう)ので、これを掘り出して、カエデの樹枝を打ち込んで、チェーンを張る。
- 2) 林道から小屋まで枝で通行のジャマな所の枝打ち
- 3) 小屋玄関(外側)下見板増張り
- 4) 小屋東側溝埋もれ気味の箇所の土堀り
- 5) 小屋周囲雑草を草刈り機で除草
- 6) 空いたプロパンガス1本を関山の妙高プロパンさんへ補充依頼で鈴木が持ち込みます。

2006年8月19-20日

石川 真 高田 健作(部外)

かねてより計画していたツーリングの宿泊地として利用させて戴きます。皆様の作業なされている所、寝泊りして、通過するだけなのは心苦しいですが、、、夜討ち朝駆けなのでご容赦下さい。小屋入りの際して蚊が多く驚きました。昨年夏のキャンプに来た時は、そうでもなかった気がします。ヤハリ草刈りを怠るとこのような事態に陥るのですかね？

*今シーズンは、特に小屋の利用者数が減っている様なのが気にかかります。もちろんメンテナンス隊が入ることも重要ですが、小屋を愛する人間を増やすことにも力を入れて戴ければいいなと思っています。

*排水溝の全面にグレーチングの設置お願いいたします。知ってはいったのですが、おっちょこちょいな私ですので、落ちてしまいました。OB会より予算取りつけて下さい。

PS 高田君は研究室の後輩で、以前スキーでの小屋利用実績のある男です。そろってお世話になりました。また年末利用を目論み食料荷揚げしておきました。手を付けない様お願いします！！

2006年8月19日

高田

2回目ですが相変わらずのいごちのいい小屋ですね。お世話になります。

2006年9月16日

台風の前ずくこの日バイクできました。千葉のT. Nです。小屋まで無事たどり付け楽しく過ごせ雨を心配しながら寝ました。紅葉シーズンに又来たいと思っております。

2006年9月16日

33期横井さんの会社の後輩の者です。営業小屋以外での山小屋は初めてでしたが、とても快適に過ごさせていただきました。雰囲気ある小屋で居心地が良いです。また使わせて頂きたいと思います。ありがとうございます。

2006年9月16日

14期 小口です

やっと来ました。午後2時40分小ヤ着。来ようと思いがらなかなか来れませんでした。(昨日は、いとこのお葬式でした。ストーブ1つ持ってきました。車道から小屋までストーブ1個で苦労しました。使ってください。窓をあけ少しそうじをしてから、笹ヶ峰牧場まで行ってきました。帰りは雨に会いましたが気持ちよく散策できました。

2006年9月18日(月)

すみません。カンアオイの類でした

小口です。

5:30起床 ずいぶんと明るい。良くねたと言いたいが 昨夜は9時過ぎにねたが12時前に目がさめて、しかもさえてしまって 結局もう1度ねたのは2時すぎだった。台風のせい、夜中は今も強風である。起きてすぐ笹倉さんの造った散歩道に行ってみた。カタクリの葉がたくさんある。5月にはさいているのだろうか。

道の排水溝の土砂を排除した。

10時から雨になっています。今11時です。晴れています。帰ります。今回もお世話になりました。元気をもらったようです。

2006年10月7日(土)

9月に続いて14期の小口です。

五八木荘で 究さんと少し長く話ができました。五八木荘は もうコタツでした。おじいさんはほとんど寝たきりとのこと。食事は おかゆは食べられるとのことでした。

小屋着 PM5:30

今回は友だち夫婦が火打に登るので、せっかくなので先に小ヤに来ました。

2006年10月8日(日)

小口

朝4時目がさめたので、起きました。昨夜は雨と風が激しかった。7時過ぎに友だち夫婦が来て(車道で待ち合わせ)、今日も雨が激しいので小屋で計画をねり直しする。結局、妙高へ行く林道を散策することにして 雨の中出かける。たまに晴間も出るがあまり回復せず 12時頃小やに戻る。カナメのところまで行った。虹がきれいでした。じごぼう(アミタケ)が大分とれました。小屋で一休みしていたら、11期の安どうさんが来られました。杉野沢から歩いてきたとのこと。

今PM4時前。私はそろそろ失礼します。

2006年10月8日(日)

11期 安藤

東京は台風一過の快晴で期待をして妙高へ。ところが黒姫を過ぎるあたりで雨となり、風もありの天気。杉の沢上でバスを降り、林道を歩いて小屋にたどり着いたのが、13時でした。小屋で小口さんとその友人夫婦に会い、だれもいないと思って来たので、うれしくなりました。

5月にちょっと立寄って以来だったわけですが、小口さんがきれいにそうじをしていて、快適な小屋でした。

2006年10月8日(日)

30期 笹倉

富山の家に用事があり、帰りに1泊します。五八木にあいさつし、小屋に入って、安藤さんにお会いしました。小口さんとお二人で方づけていただき、ずいぶんときれいになり、有難くおもっております。私の方は北側基礎コンクリートの補修と、雪囲い金具の修理をしましたが、夕方になりやめました。さて、ここ2-3年の小屋管理ですが、ほとんど2-3人の方に任せっぱなしになっています。昔は大勢が(特に現役が中心で)力を合わせてやったものですが、横の連絡も無くなり、OB共々、YWVとしては忘れ去られたような小屋になっています。

小屋委員というものはいくまで幹事であって、基本は小屋を利用する人、大切に人が定期的に集まり、話し合っ協力し合っメンテ、管理するものです。毎年の季節毎のメンテのほか数年単位での修理なども計画して進めなければなりません。委員に全て任せっぱなしになっている現状は、YWVとして小屋を持つ資格は無いと思いたくもなります。楽しいこと、めんどろな事、全てふくめて、小屋ではないでしょうか。自分が数年間地道に小屋メンテをやってきましたが、最近少々いやげがさし、このような現状の中で、私は小屋の維持にきちんと責任をもって協力して進める事のできるメンバーのみで、YWVやOB会より経営や所有を一切切り離し、利用の権利義務を明確化した「小屋維持会」に移すべきという考えをもち始めています。来年小屋の土地は、20年毎の借地権の年限が切れますが、YWVとして更新する事には反対の気持ちがあります。ただ、上記数名の方の中には、YWVとして維持すべきと考えておられる方もおり、その方々の日頃の努力に免じて、今自分の反対の気持ちを押しさえているのが本音です。

2006年10月14日 (快晴)

14期 鈴木道夫です

・来週R2006が予定されていますが、都合で来れません。そこで、本日ひとりで来ました。関山の妙高プロパンガスさんに、8月にボンベ1本のガス補充を頼みました。ボンベ(圧力容器)法的検定が必要になり(5年に1回でしたか?)それも併せて頼みました。再塗装されてバルブも新品になりました。燃料の管理は現役が担当するとの分担なので、費用は現役に請求します。ただ小屋宿泊者数が近頃少ないので、現役小屋会計は単年度では赤字になるのでしょうか?

・妙高プロパンガスのおばさん(おばあさんに近い)からコシヒカリの新米を2-3kg貰いました。田んぼを持っていて、先週まで稲刈りだったとか。R2006の皆さんで食べて下さい。

・付近は黄葉、紅葉でキレイですねえ。

2006年10月20日

22期 鴨志田です

夫婦と子ども+友人母子の5人で、夜11時半過ぎに到着しました。明日、火打に登る予定です。R2006に参加できず すいません。

2006年10月21-22日

14期 小口

R2006に来ました。
現役6名 (島田、西元、小林、御園、石倉、すいません あと1名)
OB3名 (笹倉、親跡、小口)
キジ汲み等終了

2006年11月4日

46期 塩野貴之です

日本各地の植生を調べ、南アルプスの茶臼小屋では高山植物のガイドブックを作ったにも関わらず、なえな小屋周辺の植物を全く調べていないことに気がきました。来年の夏になえな小屋周辺植物ガイドを作りにきます。

2006年11月4日

14期 小口です

10:50 山小屋着

昨日から小屋せいびのため、8期池原さん、11期安藤さん、30期笹倉さん、46期塩野さん、29期松本さん入小屋

また、昨日は小屋の土地賃貸契約のため14期鈴木くん、34期親跡さんは 灯油の補充とせいびのため入小屋
今、14:00ですが、池原さん以下5人は風呂のため杉野沢へ。戻ってきたら今夜は京都大学の京大ヒュッテで4大学親睦会です。(京大、早稲田、武庫川、国大)

武庫川の小屋は、昔は国大より笹ヶ峰牧場寄りの三本木のところにありました。
早稲田の小屋がスキー場の真中から今の場所に動いたのはいつでしたっけ。
ずっと同じ場所にあるのは、国大と京大ですね。
さらに、最初の建物なのは国大だけです。

2006年11月5日 (日)

14期小口

10:00～京大の小屋 (というよりペンション) から戻ってきました。昨夜、池原さんと安藤さんと塩野さんが京大の小屋発で帰ったので、松本、笹倉、小口の3人です。早大の6名が当小屋を見学していきました。

13:00 帰ります。ではまた。

2006年12月27-29日

34期 田村です。

スキーしに小屋に来ましたが、27、28日は小雪の為、スキーできず。(ゴンドラは2時で上りの営業を中止していました。オープンしていたのは第3高速の部分为中心)

29日は昨日から降り続けている雪のおかげで、朝時点でヒザ上まで積雪があり、滑走可能ゲレンデ (一気に広がっているものと期待しています。) AM滑ったあと、笹倉さんと一緒に富山に帰省します。
それでは よいお年を。

2006年12月29-31日

ユシロの鈴木です。

今年で2回目の冬小屋入りです。雪の降っている中の小屋入りは、いい体験ができました。今回もお世話になりました。ありがとうございます。

↑ 鈴木弟の伸です。

今年はギリギリ雪が降ってくれて、滑ることができましたが、強風のためリフト、ゴンドラが止まってしまい、小屋に入った日、リフト乗り場から歩くという、大変な小屋入りとなりました。貴重な体験、また、山小屋を利用させていただきありがとうございます。

2006年12月29-31日

BS横須賀11団の板垣です。

4年前に雪下ろしで来て以来 しばらく来てませんでしたが、久しぶりの山小屋を1か月前より楽しみにしてました。1日目は強風でリフトも止まり下から歩いて登り、2日目も小屋から出るため雪をどかしながら出ることになり結構大変でした。久しぶりに来れて本当に楽しかったです。

BS横須賀11団の丸岡です。

今回で3回目になりました。今回は異例の強風で雪山の登山になってしまいました。とても大変でしたが、とても貴重な体験になりました。ありがとうございました！！

BS横須賀11団の川上です。

今回で4回全部冬のキャンプはきました。今回は強風や雪がすごくて、雪山の登山でかなり時間がかかって大変だと思います。でもラッセルなどの日常では ふつうではできないことができ、とてもよい時間だと思えます。貴重な体験になりました。ありがとうございました。

BS横須賀11団の助川です。

今回で4回目全ての冬のキャンプを来ました。スキー場のコンディションがとてもよくなりました。しかし強風の影響でリフトが動かなくて 結局登山する形になってしまいました3時間も登山したので、体がクラクラでした。2日目になって みんなで頑張ってラッセルしました。隊長が一番頑張っていました。お昼のラーメンはとても美味しかったです。とてもいい経験になりました。BS最後の冬のキャンプはとても楽しかったです。ありがとうございました。

BS横須賀11団の川上諒太です。

今回はじめてのボーイのスキーキャンプでとてもくるしいです。けっこうがんばっていますが とてもくるしく とくに雪でなべをあらうと 手がひりひりしてとてもくるしいです。ぼくははじめてやりましたが とてもいいけいけんになりました。ありがとうございました。

41期 石川です。

今回も恒例のスキーキャンプです。リーダー2名 スカウト4名 部外(ユシロ)2名の合計8名で小屋入りです。2日目に、ノロ風邪を引いてしまい苗名の湯で寝てました。今日はぼちぼち復活です。

28日は積雪30cm、一部滑走可だった様ですが、29日～30日と降りつづけたため、2日間とも小屋入りには苦労しました。(初日は特に第2リフト、ゴンドラ共に運休だったため3時間、翌日出るのに2時間・・・)子供達は良い経験をしたと思っているようで、まあ良かったかな？と・・・
またお世話になります。

2006年12月31日

22期 鴨志田岳志です

29日～赤倉へ家族でスキーに来ました。今日は杉ノ原に来たついでに小屋に寄ってみました。近いうちに泊りがけで また来たいと思います。その節はよろしく。今日は全リフト営業中でした。

鴨志田文(11才)です。

スキー場からここまで来るのにとっても大変でした。また今度、スキー場から来てみたいと思います。

24期 鴨志田カネコです。

とても久しぶりにゲレンデからここまで来ました。ゲレンデは昔とずいぶん変わったなと思いました。あの頃を懐かしく思い出しました。また来ます！

2007年2月10日

2007年 初の雪降し

14期 鈴木道夫

今年は本当に暖冬です。(酔っていて文字が乱れてます)

雪降しの仲間 11期安藤 12期榎本 14期小口 鈴木み 30期笹倉 いつものメンバーですね。

鴨志田ご家族3名が雪降しに来ていました。ネ(エ?)ライなあ

山小屋の維持は20年代の人たちに伝えていけたらうれしいなあ。

P.S. 17期のウルワシの美女が黒姫でペンションを、もう数年前からご主人と共に開いています。14期の小口、

鈴木は知らぬ仲ではありません。そこで・・・明日、帰りに寄ってみようと、鈴木はシキリに小口元主将をくどいて(口説)います。

2007年3月2日

和田 悠貴香

初めてきた山小屋で、新しい遊びを始めました。みんなで並んで前後左右、円の動きをすると、とても楽しかったです。あんまり面白いので、S野さんが動画を持っているので、見たい方は参考までにどうぞ☆
あと、ネズミを2回つまみました。

2007年3月2日

小出

なえな小屋デビューの大学4年生(4月から院生)です。何だかマンガに出てくる様な所で非常に楽しかったです。童心に戻った気がします。同行した某S野さんと某I上さんのおかげで様々な伝説を見るコトができました。ありがとうございました。ネズミかわええー

2007年3月2日

46期 塩野 47期 井上 小池(持田研) 和田(持田研)

2/28 夜行バスにて杉野原入り 終日スキー 夜 バーベキュー

3/1 午前中 笹ヶ峰までハイキング 午後 温泉+スキー

3/2 午前中 スキー 午後 温泉 バスで帰浜